

2023 年度学力・学習状況調査結果の概要

丹波市立北小学校

調査の概要

【調査期日】 2023 年 4 月 18 日（火）【調査対象】 北小学校第 6 学年

【調査内容】

- [教科に関する調査] 国語・算数に関する問題
- [質問紙調査] 児童生徒に対する調査（学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面に関する調査）

国語

概ねできている内容

- ・原因と結果など情報と情報との関係について理解している。
- ・文章の種類とその特徴について理解している。
- ・目標や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめる。
- ・送り仮名に注意して、漢字を文の中で正しく使う。

課題が見られる内容

- ・図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。
- ・必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容の中心を捉える。

算数

概ねできている内容

- ・整数の乗法の計算。
- ・伴って変わる二つの数量が比例の関係ではないことを説明する。
- ・示された 2 つのグラフの違いを言葉と数を用いて記述する。
- ・表から条件に合う数を読み取る。

課題が見られる内容

- ・高さが等しい三角形について、三角形の性質を基に面積の大小を判断し、その理由を記述する。
- ・百分率に表された割合についての理解。

2 教科とも、無回答がなく、最後まであきらめることなく問題に取り組んでいたことが分かります。また、情報量の多い問題ばかりですが、内容を正確に捉えながら、時間内に解く力が身に付きつつあります。今後も、児童同士の対話や学び合いを大切に授業を行います。さらに、児童の主体性や思考力が高まるよう、児童自身が課題を見付けたり、解決方法を選択したりして学習を進め、児童の学びを広げ、深めていけるように授業改善に努めます。





国語

- ・国語科を中心に、主張と根拠を関係づけて、理由を説明する力を育成していきます。
- ・文章構成にかかわる用語や文章表現の工夫についての理解を深めます。

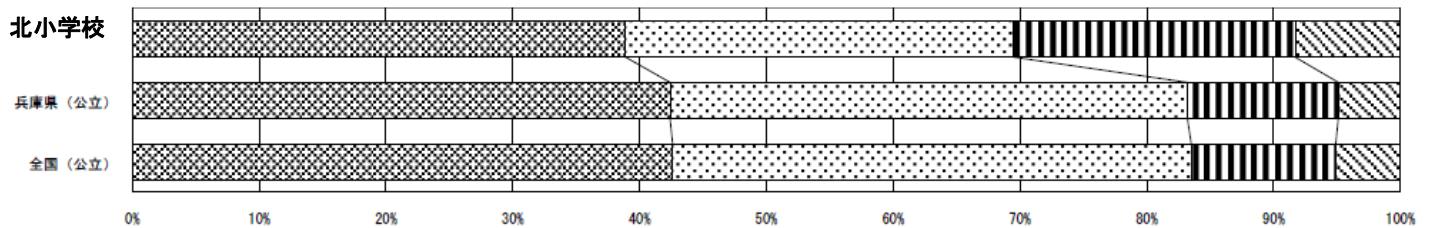
算数

- ・日常生活に即した問題を出題するなど、学習課題を工夫していきます。
- ・式や図・表、言葉などを使いながら、自分の考えを書いたり、発表したりする表現力を育てていきます。

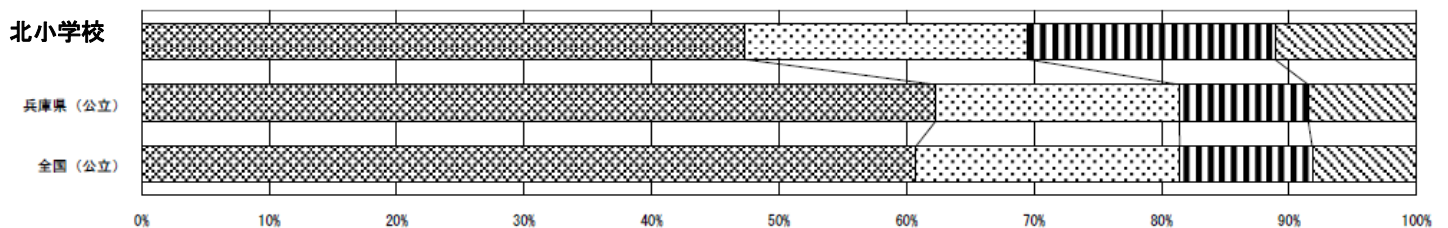
児童質問紙

 当てはまる
  どちらかと言えば当てはまる
  どちらかと言えば当てはまらない
  当てはまらない

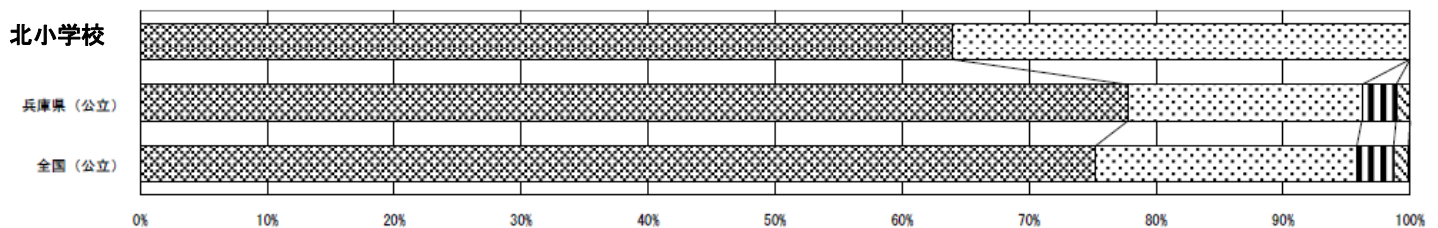
質問「自分にはよいところがあると思う。」



【質問】将来の夢や目標を持っていますか



【質問】人の役に立つ人間になりたいと思いますか

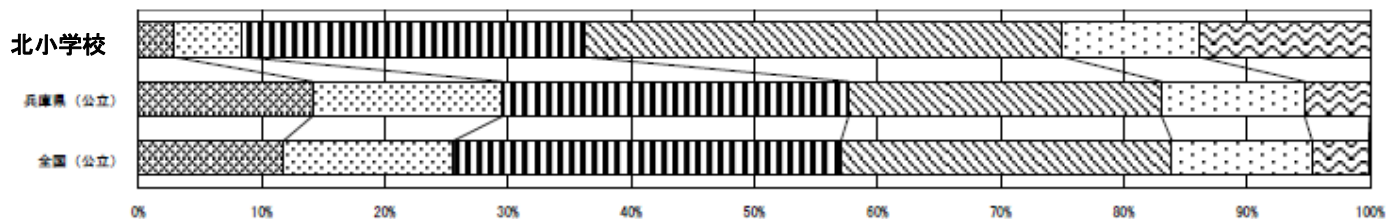
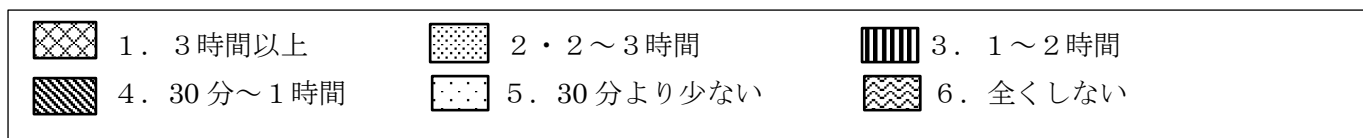


【自分にはよいところがある】と思える、つまりは自己肯定感をあげていくことで、「よし、やってみよう」という思いを持つことができ、その思いが、将来に向かってのパワーを生み出すことにつながると思います。成功体験だけではありません。「よし、やってみよう」とチャレンジしたことがうまくいかなくても、子どもはその中からたくさんを学びます。「かわいい子には旅をさせよ」と言います。お子様のチャレンジをどんどん応援していただきたいと思います。学校では、今、子ども達は音楽会に向けて練習に励んでいます。一生懸命練習して得た達成感は、また一回り子ども達を成長させるでしょう。このような行事や、児童会、委員会、係活動などの特別活動は子ども達のチャレンジの場であり、いろいろな体験を得る場です。これからも、このような活動に力を入れ、子ども達の自己肯定感を上げていきたいと思っています。

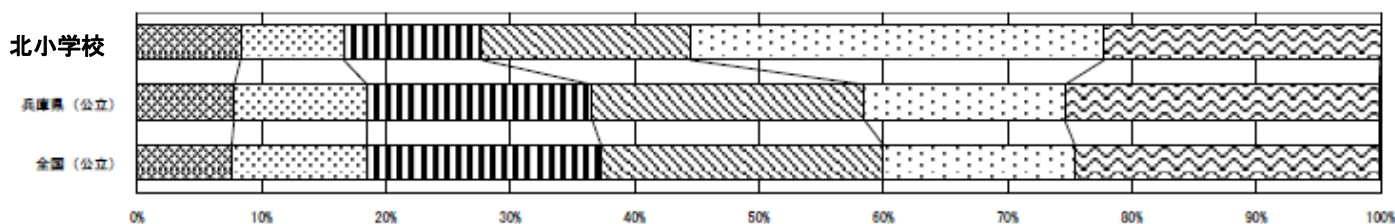
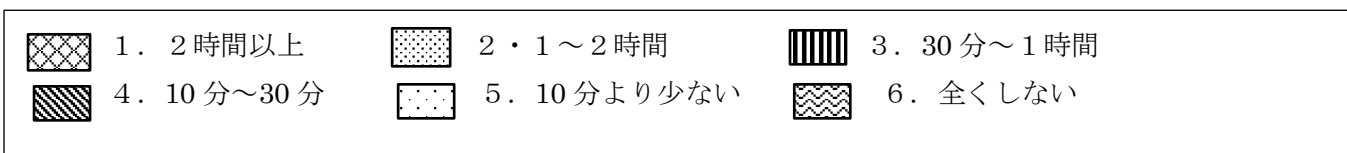
また、将来の夢や目標を持つためには、周囲の大人が意識して、様々な「ひと・もの・こと」に出合う機会を作る必要があると思います。キャリア教育として、どんどん出合いの場を作っていきたいと考えています。

「人の役に立つ人間になりたい」と思っている児童は「どちらかと言えば」も含めると 100%です。子ども達は未来に向けて、すばらしい思いや希望を持っています。この思いが実現できるよう、今後ともご協力、ご支援よろしく申し上げます。

【質問】学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか
（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



【質問】学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか
（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）



家庭学習はなぜ必要なのでしょう。学校での学習内容を復習をすることは学力の定着につながりますし、予習することで学校での学習内容の理解がよりスムーズとなります。また、家庭学習の習慣をつけて中学校へ進学することで、中学校での学習がスムーズにスタートできると考えます。

本校では、家庭での生活習慣を定着させるための取組として「ぐんぐんカード」や「自主学習認定証」で、進んで学習する意欲付けをしています。今後も引き続き取り組むとともに、家庭学習の価値づけも図っていきます。ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。

また、本校に限らず、全国的に読書時間の少なさが取り上げられています。「読書が好き」と答えた児童は、国語や算数の平均正答率が高い傾向にあります。そして、学力に限らず、読書は人生の財産になりうるもので、人生を豊かにしてくれます。学校では読書タイムを継続していきますが、ご家庭でも、秋の夜長に、テレビを消して、10分でもよろしいので、親子読書をしていただければ嬉しく思います。

保護者の皆様へ

本年度の全国学力学習状況調査の結果を報告いたします。今年度は、全国とほぼ同程度であり、本校の児童の学力について一定の成果が見られました。これからも、指導方法の工夫改善を行い、児童一人一人の「確かな学力」の定着と学力向上に努めてまいります。また、児童質問紙の結果から読み取れる児童の傾向を分析し、児童の自尊感情の向上、基本的な生活習慣の確立、学力向上をめざし、家庭や地域との連携を更に図っていきたくと考えております。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。